

学校法人 東京滋慶学園 東京バイオテクノロジー専門学校

2022年度 第1回学校関係者評価委員会 議事

| 会議名    | 2022年度 第1回学校関係者評価委員会  |                        |      |    |    |    |    |       |       |              |      |       |       |                        |  |        |     |            |     |        |       |              |      |       |        |            |    |       |      |                     |    |
|--------|---|------------------------|------|----|----|----|----|-------|-------|--------------|------|-------|-------|------------------------|--|--------|-----|------------|-----|--------|-------|--------------|------|-------|--------|------------|----|-------|------|---------------------|----|
| 開催日時   | 2022年 5月25日(水) 10時00分～12時00分  |                        |      |    |    |    |    |       |       |              |      |       |       |                        |  |        |     |            |     |        |       |              |      |       |        |            |    |       |      |                     |    |
| 会場     | 東京バイオテクノロジー専門学校 本校舎3階教室 (A33教室)<br>東京都大田区北糀谷1-3-14<br>オンライン開催 (zoom ミーティング)   |                        |      |    |    |    |    |       |       |              |      |       |       |                        |  |        |     |            |     |        |       |              |      |       |        |            |    |       |      |                     |    |
| 参加者    | <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>氏名</th> <th>所属</th> <th>役職</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>卒業生代表</td> <td>有賀 春夫</td> <td>ユニオンケミカル株式会社</td> <td>営業部長</td> </tr> <tr> <td>保護者代表</td> <td>阿部 正己</td> <td>バイオテクノロジー科4年制<br/>4年保護者</td> <td></td> </tr> <tr> <td>高等学校代表</td> <td>森 章</td> <td>拓殖大学紅陵高等学校</td> <td>学校長</td> </tr> <tr> <td>高等学校代表</td> <td>吉岡 正弘</td> <td>島根県立松江農林高等学校</td> <td>前学校長</td> </tr> <tr> <td>地域関係者</td> <td>加世田 光義</td> <td>おおた農水産業研究会</td> <td>会長</td> </tr> <tr> <td>業界関係者</td> <td>池田 昭</td> <td>ノーベルファーマ株式会社<br/>総務部</td> <td>部長</td> </tr> </tbody> </table> <p>【学園・学校関係出席者】</p> <p>中村 道雄 学校邦人 東京滋慶学園 理事長<br/>         小川 昭久 学校法人 東京滋慶学園 評議員<br/>         大谷 啓一 東京バイオテクノロジー専門学校 学校長<br/>         関口 崇之 東京バイオテクノロジー専門学校 事務局長<br/>         小室 真保 東京バイオテクノロジー専門学校 教務部長<br/>         杉田 佑輔 東京バイオテクノロジー専門学校 キャリアセンター長<br/>         内沢 淑子 東京バイオテクノロジー専門学校 学生サービスセンター長</p> |                        |      | 区分 | 氏名 | 所属 | 役職 | 卒業生代表 | 有賀 春夫 | ユニオンケミカル株式会社 | 営業部長 | 保護者代表 | 阿部 正己 | バイオテクノロジー科4年制<br>4年保護者 |  | 高等学校代表 | 森 章 | 拓殖大学紅陵高等学校 | 学校長 | 高等学校代表 | 吉岡 正弘 | 島根県立松江農林高等学校 | 前学校長 | 地域関係者 | 加世田 光義 | おおた農水産業研究会 | 会長 | 業界関係者 | 池田 昭 | ノーベルファーマ株式会社<br>総務部 | 部長 |
| 区分     | 氏名  | 所属                     | 役職   |    |    |    |    |       |       |              |      |       |       |                        |  |        |     |            |     |        |       |              |      |       |        |            |    |       |      |                     |    |
| 卒業生代表  | 有賀 春夫   | ユニオンケミカル株式会社           | 営業部長 |    |    |    |    |       |       |              |      |       |       |                        |  |        |     |            |     |        |       |              |      |       |        |            |    |       |      |                     |    |
| 保護者代表  | 阿部 正己   | バイオテクノロジー科4年制<br>4年保護者 |      |    |    |    |    |       |       |              |      |       |       |                        |  |        |     |            |     |        |       |              |      |       |        |            |    |       |      |                     |    |
| 高等学校代表 | 森 章   | 拓殖大学紅陵高等学校             | 学校長  |    |    |    |    |       |       |              |      |       |       |                        |  |        |     |            |     |        |       |              |      |       |        |            |    |       |      |                     |    |
| 高等学校代表 | 吉岡 正弘   | 島根県立松江農林高等学校           | 前学校長 |    |    |    |    |       |       |              |      |       |       |                        |  |        |     |            |     |        |       |              |      |       |        |            |    |       |      |                     |    |
| 地域関係者  | 加世田 光義  | おおた農水産業研究会             | 会長   |    |    |    |    |       |       |              |      |       |       |                        |  |        |     |            |     |        |       |              |      |       |        |            |    |       |      |                     |    |
| 業界関係者  | 池田 昭  | ノーベルファーマ株式会社<br>総務部    | 部長   |    |    |    |    |       |       |              |      |       |       |                        |  |        |     |            |     |        |       |              |      |       |        |            |    |       |      |                     |    |
| 議題     | <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 学校校舎・授業見学</li> <li>2. 開会あいさつ</li> <li>3. 評価委員のご紹介並びに学校側出席者の紹介</li> <li>4. 本委員会の主旨説明</li> <li>5. 2021年度の自己評価項目と評価内容のポイント説明</li> <li>6. 2022年度の重点目標と説明</li> <li>7. 質疑応答・意見交換</li> <li>8. 評価シートの記入方法説明と評価表記入</li> <li>9. 閉会挨拶</li> </ol>   |                        |      |    |    |    |    |       |       |              |      |       |       |                        |  |        |     |            |     |        |       |              |      |       |        |            |    |       |      |                     |    |

|                              |   |
|------------------------------|---|
| <p>司会進行<br/>キャリアセンター長 杉田</p> | <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 学校校舎・授業見学</li> <li>2. 開会挨拶（学校長 大谷）<br/>委員の方へのお礼の挨拶<br/>コロナ禍で行った授業(教育)、動画 TikTok をなど取り入れている（広報）などの評価も合わせて、ご意見をお願いいたします。</li> <li>3. 評価委員のご紹介・学校側出席者の紹介（キャリアセンター長 杉田）</li> <li>4. 委員会の主旨説明（理事 小川）<br/>職業実践専門課程の認可基準に、学校関係者評価委員会、教育課程編成委員会の実施が必要となります。<br/>職業実践専門課程認可校として、3000 校中の約 1/3 の学校が認可。<br/>滋慶学園では、約 90%の学校が認可をうけています。<br/>利害関係者の方から、自己点検・自己評価の内容を、委員の方からもう一度評価を受けて、ご提言を頂戴し学校の運営に活かしていく事が趣旨となります。<br/>2021 年度の評価、2022 年度の重点項目を確認し、情報公開としてHPにアップをしていきます。<br/>午後に予定の教育課程編成委員会では、教育に関してのご提言などを頂きながら、両方の評価を頂き、頂いた意見を毎年の事業計画に反映をし、即時に中期・長期的な視点で計画を立てていきます。<br/>様々のご意見を頂戴し、次年度の施策に反映をさせていただきます。</li> <li>5. 2021 年度の自己評価項目と評価内容のポイント説明（事務局長 関口）<br/>評価方法の記入の説明。評価表を記入して頂き、本日中に提出の依頼。<br/>本日難しい場合は、返信用封筒にて送付の依頼。<br/>手元資料以外にも、閲覧資料を準備しています。<br/>手元資料の自己報告書の評価項目 65 項目の小項目に沿って、2021 年度の自己点検・自己評価を 4 月 27 日に実施しました。評価は 5 点満点評価。<br/>今回は、第 2 次評価として、各委員の方には、全 11 の大項目（A3 シート）の評価とご意見を頂きます。評価は 3 点満点評価。<br/>A 3 シート左側には、自己点検評価を記載しております。右側の欄に大項目に対しての評価、改善点、よい点がありましたら、できるだけ記入をお願いします。<br/>委員の方からの平均点数評価とご意見、議事録を本校 HP にて情報公開をします。</li> </ol> |
|------------------------------|---|

◆【基準1・2】 (事務局長 関口)

【基準1】 教育理念・目的・養成人材像

学園グループ総合パンフレットにて説明。3つの教育理念について

実学教育・人間教育・国際教育を建学の理念としている。

資格取得、技術だけではなく、人間力・キャリア教育も重要になる。

「今日も笑顔であいさつを」ということを掲げ、人間力（身構え・気構え・心構え）も身に着ける。

職業感と実践力を備えらえる職業教育として、産学連携を通じて学ぶ。

学園グループの教職員の教育理念として浸透をしている。

【基準2】 学校運営

学園グループの共通フォーマットで、事業計画でまとめ、運営をしている。

10月～11月にかけて運営本部と精査をし、3月に実行のスケジュールで実施。

運営会議、各種委員会、個人情報委員会、卒業進級判定、入学選考の判定などの委員会実施。教職員の専任、兼任人数の報告。

※組織図・就業規則（自由閲覧資料）

◆【基準3・4】 (キャリアセンター長 杉田)

【基準3】 教育活動

教育活動の中で、学生自ら問題を見出して、解決をする。実学的な要素を含め、産学協同を行っている。仕組みとして、4年制は、長期インターンシップ、3年制は、卒業研究の取り組みを、企業と商品開発を行っている。

・4年制：長期インターンシップ 1インターン先1名

学生とインターン先のマッチングを行い、現場で学ぶことで、コミュニケーション能力や業界の学び、失敗から学ぶということも含めて学習の場としている。

・3年制：チームで取組、商品開発を通して、相手（顧客）の気持ちを知る。技術だけでなく、コミュニケーション能力、人間力を学ぶことも教育の一環としている。

今年度は、14個のテーマ（3年制卒業研究）＋技能五輪を実施予定。

・東京港醸造：日本酒江戸開城

・農業クラブ島根県立松江農林高校：県内のサツマイモを使用して商品開発

・ダイキン：エアコンの空気でストレス軽減を提案、問題解決の取り組み  
(EXPO 関西万博 2025 出展予定)

・技能五輪：2022年10月12日～17日上海で実施予定。昨年コロナで延期。

**【基準4】学修成果**

4年制：就職率100%（31/31名） 大学院進学2名

3年制：就職率100%（52/52名）

◆ **【基準5・6】（教務部長 小室）**

**【基準5】学生支援**

就職は、4・3年制ともに100%内定。

退学27名。2学年が増えている。事由としては、オンライン授業から通学に変更になったため通学ができない。精神面、進路変更。

学生へ教職員全員がカウンセリングマインドを持ち、学習支援ができるように研修会やカウンセリング資格制度の取得をしている。

① 慶生会クリニック（学校医・健康サポート）

② 滋慶トータルサポートセンター（カウンセリング支援）

学生の体と精神面の健康管理をしている。

① ②学園全体としてサポートとして、江戸川区に設置

経済的側面については、学費相談を受け手続きを進めている。

保護者との連携体制は、保護者会を実施。希望者には個別に対応し、相談の上支援方法を決めていく。

**【基準6】教育環境**

4年制のインターンシップは100%業界と連携ができ、目標達成ができた。

3年制短期インターンシップシステムも完成している。

海外研修は、コロナ禍により延期になっていたが、代替プログラムとして、3ヶ国の各機関をオンラインにて中継で、国際性教育プログラムを実施した。

Wifi環境も整い、Teamsを導入してICT教育を進めている。

**【基準7・8・9・10・11】（事務局長 関口）**

**【基準7】学生の募集と受け入れについて**

大半が高校卒業からの入学になり、来校オープンキャンパスとオンラインを使用しての説明会、体験実習を実施している。

登校授業、部活の再開に伴い、YouTubeでの配信も行い、紙媒体だけでなく、デジタル媒体での認知をあげている。2022年度入学生は定員充足。

**【基準8】財務**

年度ごとの事業報告、財務目録、財務諸表を決算理事会が終了次第、学校の情報公開ページにて公開をしている。長期で予算計画を行い、安定した運用ができています。

【基準9】法令などの遵守

職業実践専門課程も基準に沿って認定を受けている。

学生募集用のHPだけではなく、学校情報の公開、授業カリキュラム、シラバスなどの情報も公開している。

【基準10・11】社会貢献・国際交流

ボランティア活動は、コロナ禍中で断念をしている。

海外研修は、現在渡航が難しい代わりに、現地の研修先とオンラインにて実施。渡航ができる時期には、海外研修の再開を予定している。

6. 2022年度の重点目標と説明（事務局長 関口）

- ・ 受験生の価値と社会・産業界のニーズの変化に対応した教育価値の創造と構築
- ・ ICT教育の充実とDXシステムの展開
- ・ コンプライアンスに関する整備と安定した運営基盤の構築

7. 質疑応答・意見交換

（森 委員）

コロナ禍で、保護者、学生からの学費の返金についての問い合わせがあったか。

→（小川）初期のころに学園全体としては、約20件程度の問い合わせがあった。

バイオとしては、1件。比較的早い段階でオンライン授業になった。オンライン授業になった時に、一人暮らしの学生へのオンラインの支援をした（学校のPC貸出、教室の解放）

（加世田 委員）

大田区にある学校だと最近認識をしたが、知名度としてはどうなのか、

→（関口）入学生については、インターネットを中心に認知度を上げている。

キャリアセンターも、イベントごとに足を運び、認知度を上げるために努めている。

学校の方針と、学生がやりたいことの違いはおきかないのか。

→（小川）学生のアンケートを取っている。Z世代の価値を研究し、授業計画の見直しを図り、学生が求めるもの（価値）を提供できるように検討している。

入学生に向けては、HPで公開をしているが、地域の方への情報公開が少ないため、認知度が低くなってしまう。

(有賀 委員)

コミュニケーション能力について、面接でオンラインと対面との違いはあるのか  
→ (杉田) オンラインと対面の併用することで、カバーをしている。  
企業側から聞くのは、雑談力がなくなったと聞く。  
学生からも伝えたいことが伝えきれてないということを聞いている。  
企業によっては、ただオンラインにシフトしているのではなく、AI 導入をし、  
面接をデータ化し、分析しているところもある。

(阿部 委員)

週1の登校のスケジュールの連絡の確認について  
→ (小室) 早めに連絡をするよう学内においても周知する。

理事長閉会の挨拶

2014年職業実践専門課程始まり、現在までの認定校が3割程度  
頂戴したご意見を、反映させていただきます。本日はありがとうございました。  
以上

◆評価内容及び委員会での意見を踏まえた改善方策について

今回の学校関係者評価結果ならびに委員会での意見については、理事会や学内の  
運営会議などの意思決定機関にフィードバックされ、翌年度における重点課題へ  
の反映及び、具体的な取り組みに落とし込んでいく。  
卒業して業界で働いたときに、技術、知識の学び以外にも、コミュニケーション  
力、人間力も在学中に備えていけるように、フロー作成し、現在、検証をしている  
部分でもあるので、ブラッシュアップを図っていく。